

一般口頭発表 1-A

2月27日(1日目)(15:00~16:00) 場所: 第2会場(2階)

◎座長: 鷺尾 昌一 (聖マリア学院大学)

・15:00 1-A-1

鷺尾 昌一 (聖マリア学院大学)

要介護高齢者の家族介護者の主観的健康度に影響を与える要因

・15:10 1-A-2

杉浦 彩子 (国立長寿医療研究センター耳鼻咽喉科)

一般地域住民における耳垢の頻度と聴力・認知機能との関連

・15:20 1-A-3

辻 大士 (千葉大学予防医学センター)

高齢者のメタボリックシンドロームは要支援・要介護認定を予測するか?

・15:30 1-A-4

安井 みどり (九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻)

後期高齢者における所得が健康に及ぼす影響の評価

～PCI(経皮的冠動脈再建術)の予後を例に～

・15:40 1-A-5

金 憲経 (東京都健康長寿医療センター研究所)

都市部在住高齢者の姿勢についての検討

・15:50 1-A-6

原野 由美 (九州大学大学院医学系学府医療経営・管理学専攻)

高齢糖尿病患者の投薬と低血糖および外傷の関連性における検討

一般口頭発表 1-B

2月27日(1日目)(16:00~17:00) 場所: 第2会場(2階)

◎座長: 松原 建史 (株式会社健康科学研究所)

・16:00 1-B-1

相馬 優樹 (筑波大学人間総合科学研究科体育科学専攻)

身体機能低下予防を目的としたセーフティマップの作成に関する検討

・16:10 1-B-2

池田 正直 (新潟大学大学院)

メディカルフィットネスにおける施設利用者に行動変容をもたらす要因

・16:20 1-B-3

田中 英幸 (株式会社健康科学研究所)

日常身体活動の量、強度と活動状況が血糖レベルに及ぼす影響

～福岡県筑前町糖尿病改善事業①～

・16:30 1-B-4

片山 靖富 (皇學館大学教育学部)

減量指導期間と減量効果、脱落率との関係

・ 16 : 40 1-B-5

國香 想子 (筑波大学体育学専攻)

男性限定の介護予防運動教室および運動サークルの設立経緯

ー茨城県笠間市「からだづくり男塾」の事例ー

・ 16 : 50 1-B-6

渡辺 貢 (株式会社渡辺オイスター研究所)

マガキ軟体部より同定された新規抗酸化物質 (DHMBA) 含有分画中の DHMBA の抗酸化作用と抗ストレス作用の検討

一般口頭発表 2-A

2月28日(2日目)(9:30~10:20) 場所: 第2会場(2階)

◎座長: 大藏 倫博 (筑波大学体育系)

・ 9 : 30 2-A-1

神藤 隆志 (筑波大学大学院人間総合科学研究科、日本学術振興会特別研究員)

地域在住高齢者における運動仲間の存在と抑うつとの関連性

・ 9 : 40 2-A-2

柏原 杏子 (東京学芸大学大学院教育学研究科)

細切れ運動による座位の中断が閉経後高中性脂肪血症女性の食後中性脂肪に及ぼす影響

・ 9 : 50 2-A-3

薛 載勲 (筑波大学大学院体育学専攻)

地域在住高齢者における身体活動量の日間変動と抹消動脈疾患の指標との関連

・ 10 : 00 2-A-4

蘇 リナ (独立行政法人労働安全衛生総合研究所)

運動が腹部脂肪体積や $\dot{V}O_{2peak}$ に及ぼす効果: 運動の様式や量が異なる介入法の比較

・ 10 : 10 2-A-5

太田 雅規 (福岡女子大学国際文理学部食・健康学科)

運動介入実施時期と新規ホルモン「イリシン」との関係

一般口頭発表 2-B

2月28日(2日目)(10:20~11:10) 場所: 第2会場(2階)

◎座長: 安藤 富士子 (愛知淑徳大学健康医療科学部)

・ 10 : 20 2-B-1

安藤 富士子 (愛知淑徳大学健康医療科学部)

単純性内臓脂肪蓄積型肥満 (preMS) からメタボリックシンドローム (MS) への進展に関わる生活関連要因の縦断的検討

・ 10 : 30 2-B-2

金 美珍 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)

高齢者における筋量・筋力と起居移動動作能力および転倒との関連性

ー低筋量と低筋力の視点からの検討ー

- ・ 10 : 40 2-B-3
石原 瑞穂 (筑波大学フロンティア医科学)
骨格筋率と非アルコール性脂肪性肝疾患の病態因子との関連性についての検討
- ・ 10 : 50 2-B-4
大杉 紘徳 (京都橘大学理学療法学科)
高齢者の認知機能低下に関連する身体・精神機能の検討
ー地域在住高齢者を対象とした1年間の縦断調査ー
- ・ 11 : 00 2-B-5
遠藤 英俊 (国立長寿医療研究センター)
生活習慣病に対する人工炭酸泉の効果

一般口頭発表 2-C

2月28日(2日目)(11:10~12:00) 場所: 第2会場(2階)

- ◎座長 : 足達 淑子 (あだち健康行動学研究所)
- ・ 11 : 10 2-C-1
足達 淑子 (あだち健康行動学研究所)
産後1ヵ月における母児の睡眠状況と母の精神健康との関連
 - ・ 11 : 20 2-C-2
原 やよい (医療法人滄樹会兵動クリニック)
精神障がい者の居場所感と地域生活の維持との関連
 - ・ 11 : 30 2-C-3
水島 諒子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)
住民主導による健康減量教室の実行可能性の検証と課題抽出
 - ・ 11 : 40 2-C-4
吉村 英一 (熊本県立大学環境共生学部)
朝食欠食がその後の食行動と身体活動へ及ぼす影響
 - ・ 11 : 50 2-C-5
光成 夏海 (長崎大学医学部保健学科)
長崎市H町に在住する高齢者の生きがいに関連する要因

一般ポスター発表

2月27日(1日目)(17:00~18:00) 場所: 1階ロビー

- ◎座長 : 徳留 裕子 (名古屋学芸大学管理栄養学部)
- ・ P1-1
甲田 道子 (中部大学応用生物学部)
児童およびその保護者(調理担当者)のボディイメージと米飯の摂取量
 - ・ P1-2
西村 貴子 (中村学園大学大学院栄養科学研究科)
積極的なスポーツ活動習慣を有する児童の食意識の現状

- ・ P1-3
三ツ口 千代菊（名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科）
糖尿病患者の栄養指導における心理的側面と食行動および HbA1c との関連について
- ・ P1-4
中橋 寿美枝（名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科）
地域高齢者の唾液分泌と身体、栄養・食生活ならびに心理的要因との関連
- ・ P1-5
塚原 丘美（名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科）
認知症レベルと栄養状態の関連（第1報）－横断的検討－
- ・ P1-6
小島 真由美（名古屋学芸大学大学院栄養科学研究科）
認知症レベルと栄養状態の関連（第2報）－1年経過後の変化－

◎座長：吉田 英世（東京都健康長寿医療センター）

- ・ P2-1
吉田 英世（東京都健康長寿医療センター）
地域在住の高齢者における認知機能と予後（死亡、要介護）に関する検討
- ・ P2-2
阿波 邦彦（京都橘大学健康科学部）
気道閉塞別にみた地域在住高齢者の身体・認知機能の差異
～閉塞性換気障害群、COPD に分類できない分類不能群と正常群における比較～
- ・ P2-3
小坂井 留美（北翔大学生涯スポーツ学部）
北海道在宅高齢者における家族形態と活動能力との関連
- ・ P2-4
湯澤 章（同志社大学スポーツ健康科学部）
部位別全身筋肉量とメタボリックシンドロームリスク項目との関連について
- ・ P2-5
福田 宗孝（同志社大学スポーツ健康科学部）
腹部筋厚とメタボリックシンドロームリスク項目との関連について
- ・ P2-6
横家 将納（下関短期大学）
ガン死亡率の南北グラジエントに関する他の解釈

◎座長：馬場 みちえ（福岡大学医学部看護学科）

- ・ P3-1
山崎 愛大（金沢医科大学高齢医学科）
降圧薬治療中の地域在住糖尿病・非糖尿病高齢者における血圧と生活機能との関係
- ・ P3-2
帖地 節子（大野城市すこやか長寿課）
介護支援専門員が考える高齢者虐待防止に必要な支援とニーズ
- ・ P3-3
馬場 みちえ（福岡大学医学部看護学科）
認知症高齢者への介護に関する家族介護者の認識とケアマネジャーの支援

- ・ P3-4
張 淑珍 (久留米大学大学院心理学研究科)
地域高齢者における抑うつ症状の心理社会的関連因子

- ・ P3-5
大島 卓馬 (新潟大学教育学部)
一過性の睡眠不足が心身に与える影響 ～自覚症状に着目して～

◎座長 : 熊谷 秋三 (九州大学基幹教育院)

- ・ P4-1
綾部 誠也 (岡山県立大学情報工学部)
ウォーキングバイシクルの健康づくりのための運動機器としての妥当性
- ・ P4-2
城寶 佳也 (筑波大学体育専門学群)
ストレッチング習慣のある地域高齢者の健康関連指標の特性に関する検討
～身体・認知機能、抑うつ度、睡眠、身体活動量に着目して～
- ・ P4-3
周 園 (筑波大学大学院体育学専攻)
地域在住高齢者の身体活動量と自律神経活性状態との関連
- ・ P4-4
安彦 鉄平 (京都橋大学)
地域在住高齢女性における疼痛の部位数と身体・認知・精神心理機能の差異
- ・ P4-5
宮崎 亮 (東亜大学人間科学部スポーツ健康学科)
88歳高齢者126名における、朝型夜型パターンを中心とした生活リズムの実態調査
- ・ P4-6
堀内 聡 (岩手県立大学社会福祉学部)
運動行動の恩恵、負担、および自己効力感と変容ステージとの関連

◎座長 : 小池 城司 (福岡市医師会成人病センター)

- ・ P5-1
松原 建史 (株式会社健康科学研究所)
運動施設利用者の健康診査データの改善度と今後の課題
～佐賀県吉野ヶ里町健康運動支援事業①～
- ・ P5-2
石本 洋介 (株式会社健康科学研究所)
運動施設利用者の健康診査結果の改善に向けた日常身体活動量を高めるための取り組み
～佐賀県吉野ヶ里町健康運動支援事業②～
- ・ P5-3
窓場 勝之 (京都博愛会病院リハビリテーション科)
長下肢装具を作成した脳卒中患者の在宅復帰率と身体的特徴の検討
- ・ P5-4
八木 香里 (九州大学大学院人間環境学府)
職域における ICT 環境を利用した非対面健康支援プログラムの開発とユーザビリティの検証

・ P5-5

瀑布川 竜次（電気通信大学情報理工学部）

モーションセンサによる車椅子利用者の日常生活活動評価に関する検討

・ P5-6

谷川 裕子（純真短期大学）

育児期女性の身体活動量と心理的特性について